

あたらしく入った大根

10月4日 2018年 3月

県立としよかん じどうし

すきなとどの?  
みつけた

たかいよしあず 作・絵  
大日本図書 J-E0-S

あか ● (ちきのおぼん)  
おれんじ ○

「どうして、ハムをよけな  
きかけないの?」というニビ  
「なんのためにハムをよけをするのか」を、かんが  
んでみたおぼんです。

「ハムをよけは、じばんのおきなをみつけるチャンス  
というのだから、みんなのけんがけいゆうですが、なぜそのよ  
けるのかは、せひよんでみるください。」



かかもめおもしろなやうにぐわくのうすた。と  
そのにすくらんたつたそのかがいは、  
「かめめりよくにほくもきうをよけたい。」きうとほくとするつね  
さし、かべでけいあつたけい。ニひまの、ちいさなほくとすんのほじりす。

うすたのこねこ  
うの 0723 せ  
あつたけい 作 ひさかたけんいぶ J-E1-7  
西川 おさむ 絵 (ちきのおぼん)



村から村へ芸をばかろうたて  
いく「熊おじさん」と呼ばれた男の一日。一年。二日  
の物語。とほに過し、男がなくなつてからを生きた  
熊の物語でもあり、一と一匹がいなくなつてからの  
物語でもあります。

男が神様と熊のために鳴らす、角笛の音だけが  
かきする。「スロテニー」。

それは、この本を  
紹介する言葉にも  
なっています。

大根はエライ

久住昌之 文・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

久住昌之 著・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

久住昌之 著・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

久住昌之 著・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

久住昌之 著・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

久住昌之 著・絵  
久住昌之の文・絵  
久住昌之の文・絵

熊とにんげん

アイナ・チムニク 作・絵  
上田真由子 訳

徳間書店 J-92-子  
(47国のよせもの)

「大根はエライ」と言われ、「なんど?」  
と聞かれたりする。」と始まります。その中  
「なんど?」に対して、この本は、料理・栄養・  
歴史など、いろいろな分野での、大根の「すごさ」  
を説明してくれます。  
たか、作者は、大根は「ごき」ではなく、  
「エライ」と思えてほしいようです。

ちかやうかかかか  
地中海沿岸で生まれ、シルクロードを通り、日本に来たよ!

しりとり  
ボグシング

しりとりボグシング  
しりとりボグシング  
しりとりボグシング

しりとりボグシング  
しりとりボグシング  
しりとりボグシング

しりとり  
ボグシング

しりとりボグシング  
しりとりボグシング  
しりとりボグシング

しりとりボグシング  
しりとりボグシング  
しりとりボグシング

きかんしゃリトルはじめてのぼうけん

きかんしゃリトル  
はじめてのぼうけん

きかんしゃリトル  
はじめてのぼうけん  
きかんしゃリトル  
はじめてのぼうけん

- ビビラジ  
ニュース
- ・おはねしがい  
3/16(金)  
11:00 ~ 11:15 だんわし?
  - ・てんじ  
・「ネコだいすき!」  
~ 3/9(金)  
・「とまたちって何かに?」  
3/10(土) ~ 3/10(金)